

事業報告書（第4期）

平成 29 年 10 月 1 日から

平成 30 年 9 月 30 日まで

I 概要：

当社団法人は設立後（平成 26 年 10 月に設立）3 年目を迎える、企画運営委員会傘下の三つの検討部会（まちづくり検討部会、オリンピック・パラリンピック検討部会、安全・安心検討部会）では月 1 回のペースで検討会を開催して、新木場・辰巳三丁地区の実態調査、地権者の意識調査及び各検討部会関連の情報の収集・共有を進め『新木場全体の将来ビジョン』の検討を行いました。

各検討部会の具体的検討内容は別紙のとおり報告致します。

II 各検討部会の事業報告：（詳細別紙のとおり）

①まちづくり検討部会：

＜新木場の将来ビジョンの検討＞

- i) 6 回に亘り『新木場まちづくりの検討テーマ』として国内外の開発既存事例の把握と意見交換
- ii) 最新の物流事業の動向調査
- iii) 既存開発事例として『キングスカイフロント』の観察
- iv) 『東京のグランドデザインから見た新木場の将来の方向』と題する講演会開催

②オリンピック・パラリンピック検討部会：

- i) 東京都、江東区及び有識者との情報交換による競技場施設の計画及び輸送計画並びに新木場駅改良工事等に関する情報収集と地権者協議会の情報共有
- ii) 国の組織委員会が検討中の『交通輸送技術検討会』の情報共有
- iii) 舟運について検討と臨海部まちづくりの観察：
- iv) エリアマネジメントについての考察：

【若手イベント WG】

オリンピック・パラリンピック検討部会の傘下に若手を中心としたワーキンググループを編成し、イベント専門業者として（株）フロンティアインターナショナルを加え新木場地域のイベントを企画

③安全・安心検討部会：

安全・安心検討部会では検討の課題を『交通問題』『防災問題』、『治安問題』の三つに絞りそれぞれ具体的対応策を検討。

i) 交通問題：

『千石橋北交差点における交通渋滞の解消』について検討

ii) 防災問題：

地権者の最大関心事が『火災』であることから『荷捌き道路』の実態調査と

防火対策の具体的検討

iii) 治安問題：

『地域の安全・安心』の具体的検討

Ⅲ当社団法人の社員参加状況：

平成30年9月30日現在 社員 166名

以上

事業計画（第5期）

平成30年10月1日から

平成31年9月30日まで

企画運営委員会傘下の3つの検討部会は本年度の計画を次の通り定め、相互に連携しながら具体的な活動を展開していきます。

1. まちづくり検討部会 平成30年度事業計画

- ①新木場全体の将来ビジョンの継続検討
- ②新木場・辰巳三丁目地区への導入施設・機能の継続検討
- ③新木場駅周辺開発の検討
- ④行政、新木場駅に係る鉄道事業会社の動向把握

2. オリンピック・パラリンピック検討部会 平成30年度事業計画

- ①江東区関係部局及び鉄道事業会社からの情報収集と協議会内の情報共有
- ②『交通輸送技術検討会』からの交通対策情報の入手と共有
- ③舟運の検討

【若手イベントWG】

新木場のイメージアップのための具体的なイベントの企画

3. 安全・安心検討部会 平成30年度事業計画

2018年度の活動を継続して『交通問題』、『防災問題（BCP）』、『防犯問題』についてそれぞれ焦点を絞って現況の再確認と具体的な解決策を検討する。

①交通問題

千石橋北交差点の交通渋滞の具体的な対応策について検討する。

②防災問題

- ・地域防災（火災）対策の検討
- ・防災の担い手となる地区団体（協同組合等）の現況調査
- ・小規模事務所の為のBCM帳票（案：ひな形）の検討

③治安問題

新木場地域の治安問題解決の方策として、地域BWA（広域帯無線アクセスシステム）についての検討

以上